



新町の鐘

しんまちのかね



＝子は親を写す鏡＝

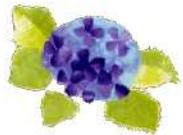
校長 北島 やよい

新緑につつまれる季節になりました。いよいよ夏本番かと思わせるような気温の日もあれば、20度ほどの涼しい日もあり、体調管理や服装の準備にも気を遣う季節でもあります。です。

外での活動が心地よいこの時期、遠足が予定されておりましたが、北海道・旭川市、更には、本校のコロナウイルス感染症拡大の状況から、子どもたちの安全を第一に考え、二学期へ延期とさせていただきました。運動会につきましては、6月4日の開催を予定しております。新町っ子全員が万全の体調で、参加できることを心より願っております。今後も感染症の状況をみながらになりますが、学校でできる感染症対策をしっかり講じて参ります。一昨年度より、保護者・地域の皆様方には、御理解・御協力をいただきながらの教育活動となっております。かわらぬ御協力をお願ひいたします。

御家庭でお子様と一緒に過ごす時間が増えていることと思います。お子さんの言葉遣いや行動をどのように感じているでしょうか。成長を感じたり、時には戸惑いを感じることもあるのではないかでしょうか。子どもたちの姿だけではなく、親・教師である私達大人の言動はどうでしょう。子どもたちにどんな姿を見せることができているのでしょうか。あえて、昨年度と同じものを提示させていただきました。今一度、御自分の姿を見つめなおす機会にいていただけましたら、幸いです。

子どもは大人の鏡



子どもは、批判されて育つと 人を責めることを学ぶ
子どもは、憎しみの中で育つと 人と争うことを学ぶ
子どもは、恐怖の中で育つと オドオドした小心者になる
子どもは、憐れみを受けて育つと 自分を可哀想だと思うようになる
子どもは、馬鹿にされて育つと 自分を表現できなくなる
子どもは、嫉妬の中で育つと 人を妬むようになる
子どもは、ひけめを感じながら育つと 罪悪感を持つようになる

子どもは、辛抱強さを見て育つと 耐えることを学ぶ
子どもは、正直さと公平さを見て育つと 真実と正義を学ぶ
子どもは、励まして育つと 自信を持つようになる
子どもは、褒められて育つと 人に感謝するようになる
子どもは、存在を認められて育つと 自分が好きになる
子どもは、努力を認められて育つと 目標を持つようになる
子どもは、皆で分け合うのを見ると 人に分け与えるようになる
子どもは、静かな落ち着いた中で育つと 平和な心を持つようになる
子どもは、安心感を与えられて育つと 自分や人を信じるようになる
子どもは、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと 生きることは楽しいことだと知る
子どもは、まわりから受け入れられて育つと 世界中が愛であふれていることを知る

あなたの子どもは どんな環境の中でそだっていますか？

(こころのチキンスープ ～愛の奇跡の物語～より引用)

新町っ子のアルバム

今年度2回目の参観日

10日(火)に1.3.4年、12日(木)に2.4.6年と分散で参観日を実施しました。

入学・進級から1か月を経過し、前回の参観時より成長した子どもたちの様子をご覧いただけたのではないですか。

多数の保護者の皆様の御参観ありがとうございました。



5年国語「インタビューをしよう」の授業では、質問を通じて、互いの考えを深め合う学習場面を御覧いただきました。

タブレット端末を用いたプログラミング的思考を生かした発表も見られました。

教育実習 終了

教育大学旭川校から2名の学生が来校しました。

1週間という短期間ではありましたが、実り多い教育実習となったようです。

配属学級の1,3年生の子どもたちと交流を深める中で、小学校教諭としての勤務、児童への指導など、多くのことを学んでいました。



行事予定

3日(金) 諸費納入日

4日(土) 運動会

6日(月) 振替休業日

14日(火) 巡回スクールカウンセラー来校

16日(木) 6年修学旅行【～17日(金)】

22日(水) 体力テスト実施【～23日(木)】

27日(月) 個人懇談①

28日(火) 個人懇談②

30日(木) 個人懇談③(～7月も実施)



・読み聞かせは、当面の間延期し、クラブ 児童会活動等の異学年交流も休止いたします。

今後も、感染症拡大により行事の変更が生じる場合があることを御承知おきください。

新町いいじめ防止に向けた取組

令和4年度新町小 いじめ撲滅スローガン 「いじめのない 笑顔で元気で 気持ちのよい あいさつのできる 新町っ子になろう！」

本校では、例年、教職員が「学校いじめ防止基本方針」を策定するとともに、児童会が主体となって「いじめ撲滅スローガン」を作成しています。これらを基に、全児童113名と全教職員が一丸となって、「いじめのない笑顔あふれる学校づくり」に向けた取組を進めています。

現在、児童全員を対象とした「いじめアンケート」を実施し、いじめ有無の把握にも努めています。また、児童全員と担任との面談についても順次行っているところです。

6月には学級生徒指導交流会を開催し、学校生活で困り感を抱える子についての意見交流を行う予定です。

「いじめ事案」があった際には、校長が主宰し、教頭と心力向上部長を中心とした「いじめ防止対策会議」をすぐに開催いたします。その中で、職員で役割分担しながら、いじめ解消に向けた組織的かつ迅速な対処を行っていきます。

今後、御家庭におかれましても、引き続きお子さんの日頃の様子に気を配っていただき、お子さんがお困りの際やいじめをうけたと想定された際にはいつでも担任や学校まで御一報ください。

道教委より、児童生徒のいじめ等の早期発見・早期対応に向け、ICTを活用した相談窓口「お悩みポスト」を開設したとの通知がありました。配付したチラシにありましたとおり、スマートフォン等により家庭での活用も可能であることをお知らせいたします。

御確認ください 新町っ子のくらしについて

とてもさわやかな季節になり、屋外で楽しく遊ぶ子どもたちの姿が見られます。自転車に乗る機会が増えた新町っ子の行動範囲もどんどん広がっているようです。

それに伴い、危険な乗り方をしているお子さんがいるとの情報が、学校に寄せられています。中には、一つ間違うと重大な事故につながっていたであろう報告もありました。



学校は、子どもたちにとって、安心・安全な場所でなければなりません。この5月は、命にかかる交通安全指導を強化してきました。道路標識の意味や自転車の安全な乗り方等について、各学年の発達段階に合わせた指導を行いました。

交通安全のみならず、4月に配付した「新町っ子のくらし」には、本校の生活の決まりについてまとめられておりますので、保護者の皆様にも、今一度御確認いただければと思います。